

経済的な負担を軽減する制度

入試成績優秀者特待生制度

対象の入学試験を優秀な成績で合格した上位者は、**授業料を半額免除**します。

- ◆ **優遇内容: 授業料半額免除(最大50名、4年間で180万円免除)**
- ◆ **適用期間: 最大4年間** ※入学後各学年末に、学業成績等をもとにした継続審査を行います。
- ◆ **対象入試・適用人数・適用条件: (下表参照)**

最大4年間

授業料半額免除
(180万円)
※毎年継続審査があります。

	一般選抜				共通テスト利用入試
	前期			後期	前期
	3科目標準型	2科目標準型	共通テスト併用型	標準型	
学力試験または共通テストの判定点の得点率	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	75%以上
リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科	3	7	1	2	3
総合心理学部 総合心理学科	4	8	1	2	4
食環境学部 食イノベーション学科	1	2	1	1	1
食環境学部 管理栄養学科	2	3	1	1	2

- ◆ **注意点**
- 英語の「みなし得点」の成績は利用することができません。英語の「みなし得点」を利用し受験する場合、特待生をめざす方は必ず「英語」学力試験も受験してください。
- 特待生に決定した場合、合格通知とともに郵送で通知します。特待生となった入試の入学手続締切日までに、入学手続を完了しない場合は特待生の権利を失います。
※すでに入学手続を済ませた方が特待生になった場合、特待生になった受験番号で再度入学手続書類を提出する必要があります。
※すでに入学手続を行った入試で、入学金が減免されている場合は、入学金を納付いただく必要があります。
※インターネットによる合否速報サービス・電話・FAX・メール等での入試成績優秀者特待生制度の適用についての結果照会はできません。
- 特待生となっても入学の義務は生じません。
- 帝塚山学院大学奨学金、帝塚山学院大学学業成績優秀者奨学金、小野奨学会奨学金、ファミリーエントランススカラシップ制度、その他本学の入学金や授業料等の免除制度との併用はできません。

特待生チャレンジ制度

本学の2026年度入試で合格し入学手続を済ませた方も、入試成績優秀者特待生制度の特待生をめざして出願可能です。

- ◆ **対象入試:** 一般選抜(前期・後期) 共通テスト利用入試(前期)
- ◆ **対象学科:** 入学手続を済ませた同一学科に限ります。
- ◆ **優遇内容:** 入学検定料 無料^{*}

※一般選抜(前期・後期)の入学検定料は出願時にお支払いいただきますが、3月下旬に返金させていただきます。入学検定料が無料の入試は、返金はありません。
※入学手続を済ませた学科以外に出願された場合、入学検定料返金の対象ではありません。
※手数料は返金対象外です。

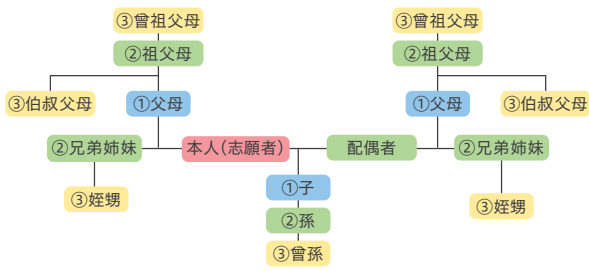
- ◆ **必要書類・申請方法:** 出願登録を行い、出願必要書類と、入学手続完了通知のコピーまたは入学手続を行った合格通知のコピーの提出が必要です。出願締切日以降の申請はできません。
※特待生チャレンジ制度で出願された方への結果通知は、入試成績優秀者特待生制度が適用された方へのみ郵送で通知します。それ以外の方へは送付いたしません。

入学後にもチャンスあり! 帝塚山学院大学学業成績優秀者奨学金制度 詳細はP.33をご覧ください。

入学金の半額 **12.5万円免除!**

ファミリーエントランススカラシップ制度

志願者の3親等以内の親族(志願者本人は除く)に本学院の卒業生(卒園生)あるいは在学生(在校生・在園生)がいる場合、入学金を半額免除します。

対象入試	全入試	親族系統図  ○は親等を表します
応募資格	下記の項目を満たす者 ①本学の教育目標に深い理解を示す者で、本学院の卒業生(卒園生)あるいは在学生(在校生・在園生)の3親等以内の親族である者(志願者本人は除く) ②各入試区分の出願資格に準ずる者 ③合格すれば必ず本学に入学する者	
優遇内容	入学金半額免除	
申請方法	以下の書類を出願必要書類とともに提出 出願締切日以降の申請はできません。 再出願する場合は、再度提出してください。提出がない場合は適用できません。 ・続柄申告書(本学所定用紙を本学ホームページからダウンロード・印刷し、必要事項を記入・捺印の上、ご提出ください)	

奨学金

本学独自の奨学金

奨学金の種類	対象学年	募集時期	採用決定	給付期間	給付金額	条件
帝塚山学院大学 学業成績優秀者奨学金【給付】	2～4回生(在籍期間 1年以上あること)	—	6月ごろ	当該年度のみ	授業料年額相当額の 半額を上限とする	各学科の年次のうち前学期までの 成績評価に置いて累計GPA最上位の者
帝塚山学院大学奨学金【給付】	2～4回生	7月下旬 ～9月上旬	11月	当該年度のみ	授業料年額相当額の1/3	本学の定める成績 および家計基準を満たしている者
ドミトリスカラシップ【給付】	1～2回生(編入生は 入学時より2年間)	4月	—	1年間(条件を満たし申請 により1年間継続可能)	年額 100,000円	保護者居住地が大阪府以外で 本学指定の宿舎に居住する者
帝塚山学院大学 離島入学者帰省補助奨学金【給付】	1～4回生	入学時	—	4年間	年額 60,000円	離島特別入試を受験し 入学した者
留学奨学金【給付】	1～4回生	プログラム により異なる	—	当該年度のみ	プログラムにより異なる	留学を希望する者で、 大学の選考に達した者
ライセンススカラシップ【給付】	1～4回生	4月～ 12月	—	当該年度のみ	検定料の半額	大学が指定する検定に合格 または当該の成績を修めた者
キャンパス・スカラシップ賞 【給付】	1～4回生	当該年	—	当該年度のみ	表彰および副賞授与	大学または社会に対し著しい功績 があった者または団体

その他の奨学金

奨学金の種類	対象学年	募集時期	採用決定	期間	金額(月額)	条件
小野奨学会奨学金【給付】※	1～3回生	4月	8月下旬	最短修業年限の 終期まで	60,000円	小野奨学会の定める成績 および家計基準を満たしている者 ※1回生の成績は高等学校最終2か年の 全体の学習成績の状況による
日本学生支援機構 第一種奨学金(無利子)【貸与】	1～4回生	4月	7月上旬	最短修業年限の 終期まで	【自宅通学者】20,000円・30,000円・ 40,000円・54,000円から選択 【自宅外通学者】20,000円・30,000円・ 40,000円・50,000円・64,000円から選択 ※最高月額については、日本学生支援機構の 定める基準を満たしている者のみ選択可	日本学生支援機構の定める成績 および家計基準を満たしている者
日本学生支援機構 第二種奨学金(有利子)【貸与】	1～4回生	4月	7月上旬	最短修業年限の 終期まで	20,000円から120,000円のうち 1万円単位で選択	日本学生支援機構の定める成績 および家計基準を満たしている者
地方公共団体・ 民間団体奨学金	地方公共団体や民間団体による奨学金制度も多数あります。募集の時期は団体により異なりますが、多くは4～5月に集中します。大学に 募集依頼があった場合は、HP、ポータルを通して連絡します。大学に直接募集がないものもありますので、出身都道府県市区町村の教育 委員会や各団体に各自問い合わせてください。					

※帝塚山学院大学奨学金受給者、入試成績優秀者特待生は出願できません。

高等教育の修学支援新制度

国の高等教育の修学支援新制度は、経済的な理由で学び続けることをあきらめずにすむよう、授業料等減免と給付型奨学金により、意欲のある学生の
みなさんの「学び」を支える制度です。日本学生支援機構奨学金「給付奨学金」の申込みが必要となります。

減免上限額

約96万円

授業料 70万円
入学金 26万円

給付型奨学金

約91万円

(年間)

自宅外通学の住民税非課税世帯の場合

詳しくは右記を
ご確認ください

【文部科学省】
高等教育の
修学支援新制度

【日本学生支援機構】
給付奨学金

【日本学生支援機構】
進学資金
シミュレーター

対象学年	募集時期	採用決定	給付期間	給付金額	条件
1～4回生	(前半期)4月頃 (後半期)9月頃	(前半期)7月頃 (後半期)12月頃	最短修業年限の終期まで (継続審査あり)	下表参照	日本学生支援機構の定める成績および 家計基準を満たしている者

支援区分	給付奨学金	
	自宅通学(月額)	自宅外通学(月額)
第Ⅰ区分	38,300円(42,500円)	75,800円
第Ⅱ区分	25,600円(28,400円)	50,600円
第Ⅲ区分	12,800円(14,200円)	25,300円
第Ⅳ区分(多子世帯)	9,600円(10,700円)	19,000円
多子世帯	0円	0円

支援区分	授業料減免額(年額)
第Ⅰ区分、全ての区分の多子世帯	700,000円
第Ⅱ区分	第Ⅰ区分の2/3
第Ⅲ区分	第Ⅰ区分の1/3

※生活保護(扶助の種類を問いません。)を受けている生計維持者と同居している人および児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内金額となります。

※第Ⅳ区分は多子世帯のみ対象(扶養する子の数が3人以上)